

横 防 協 第 21 号
令 和 3 年 11 月 26 日

社 会 福 祉 施 設 等
関 係 各 位

公益社団法人横浜市防火防災協会
会 長 鈴木 正光

小規模社会福祉施設関係者に対する防火安全研修会について（ご案内）

深秋の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当協会の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は、横浜市健康福祉局、横浜市消防局及び社会福祉法人横浜市社会福祉協議会のご後援をいただき、小規模社会福祉施設の防火安全研修会を毎年実施しております。

つきましては、本年度も関係職員の方々を対象とした防火安全研修会を下記日程により開催いたしますのでご出席いただきますようご案内申し上げます。

1 日 時

実施時間は毎回午後 1 時 30 分から午後 4 時までです。

第 1 回 令和 3 年 12 月 14 日（火） 第 2 回 令和 3 年 12 月 15 日（水）

第 3 回 令和 3 年 12 月 17 日（金） 第 4 回 令和 3 年 12 月 20 日（月）

第 5 回 令和 3 年 12 月 22 日（水）

2 場 所

横浜市民防災センター 研修室

横浜市神奈川区沢渡 4-7

※別紙案内図のとおり

（電話）045-312-0119

3 主 催

公益社団法人横浜市防火防災協会

4 後 援

横浜市健康福祉局

横浜市消防局

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター

5 参加者・人数

（1）参加定員 100 人（各回定員 20 人）

（2）参加対象者

ア 障害者施設関係者

イ 高齢者施設関係者

6 講師

当協会防災コンサルティング課職員他 計3人

7 実施項目・内容

(1) 少人数宿直体制の防火対応

想定 グループホーム、地域活動ホームにおける夜間の火災事例

(自動火災報知設備、火災通報装置設置の確認・対応要領、避難誘導要領)

(2) 横浜市が実施する市民に対する減災研修の概要について

(3) 質疑応答 他

8 参加費用

一人 2,700円(テキスト代を含みます。)

9 研修会受講の申込み要領

(1) 申込み方法

別添「小規模社会福祉施設関係者研修会申込書」に必要事項を記入の上、FAXにて送付をお願いいたします。定員20人となっておりますので、必ず第2希望日まで記載して送付をお願いいたします。

(2) 研修費用の振込み方法

ア 郵便局の場合

(ア) 事前に、郵便局又はゆうちょ銀行の郵便振替により研修費を振込み「振替払込請求書兼受領証」等の写しを申込書の指定位置に貼付し、FAXにてお申し込みください。

(イ) 振込先

公益社団法人横浜市防火防災協会

口座記号番号 00230-4-10357

イ 銀行の場合

(ア) 郵便局同様に、研修会費を振込み「振込金受取書」等の写しを申込書の指定位置に貼付し、FAXにてお申し込みください。

(イ) 振込先

横浜銀行県庁支店 普通 1128486

公益社団法人横浜市防火防災協会

会長 鈴木 正光

ウ その他

(ア) 振込み手数料については、各振込者でご負担をお願いいたします。

(イ) 「振替払込請求書兼受領証」等の原本は領収書となりますので申込者が保管してください(領収書の発行は当協会からは行いません。)

※納付の研修費用は返金いたしかねますので、予めご了承ください。

…(当日、欠席された場合、横浜市防火防災協会より事業所あてテキストを送付します。)

(3) 提出期限

各開催日の1週間前まで

(4) 申込書提出先 (FAX送付先)

公益社団法人横浜市防火防災協会 (防災コンサルティング課)

FAX 045-714-0921

(5) 担当・問合わせ先

公益社団法人横浜市防火防災協会（防災コンサルティング課）

電 話 045-714-0929

10 その他

- (1) 研修会場には、駐車場がありませんので、お車での来場はご遠慮ください。
- (2) 当日参加される方は受付時に FAX にて申込された用紙をご提示ください（参加日を間違えて来られる方がおります。）。
- (3) 今回の研修は、当協会のホームページ等に掲載させて頂く予定です。

公益社団法人横浜市防火防災協会

防災コンサルティング課

担当：滝沢、河原

電話：045-714-0929

(公益社) 横浜市防火防災協会
防災コンサルティング課 河原あて

小規模社会福祉施設関係者研修会申込書

日時 第1回 令和3年12月14日(火) 第2回 令和3年12月15日(水)
第3回 令和3年12月17日(金) 第4回 令和3年12月20日(月)
第5回 令和3年12月22日(水)

時間は毎回午後1時30分から4時までです。

場所：横浜市民防災センター 研修室

法人(運営委員会)名：

ホーム(施設)名：(障害者・高齢者)

ホーム所在地：

サービス種別：通所施設・GHCH・地域活動ホーム：小規模通所授産

地域活動支援センター・作業所・その他()

※障害者・高齢者及びサービス種別の該当欄に○をつけてください。

受講希望日(/) (/) 氏名：

連絡先 (Tel)

受講希望日(/) (/) 氏名：

連絡先 (Tel)

受講希望日(/) (/) 氏名：

連絡先 (Tel)

(記入方法) 受講希望日(月/日), 出席者の氏名, 連絡先を記入してください。同じ日に数人受講希望者が重なり書ききれない場合は別紙(様式は自由)に記入してください。また、第二希望日を必ず記載してください。

- ※ ここに「振替払込請求書兼受領証」等の写し(コピー)を横向きにして貼ってください。
- ※ 受領証等の原本は、「領収書」になりますので、大切に保管等してください。

■横浜市民防災センターの行き方■

横浜市民防災センターへのアクセス方法についてご紹介します。

※ 駐車場はありませんので周辺の駐車場をご利用いただくか**公共交通機関**をご利用ください。

- 横浜駅 <JR、相鉄、京急、市営地下鉄、東急、みなとみらい線>西口より徒歩約10分
- 徒歩ルート
 - 横浜駅西口 ⇒ 相鉄ジョイナス地下街に入る ⇒ 地下街を直進 ⇒
 - 南12番出口 ⇒ 地上に出て左折 ⇒
 - ホテル・キャメロットジャパンを左手に見て直進 ⇒ 鶴屋町三丁目の歩道橋を渡る ⇒
 - 沢渡中央公園内に入る ⇒ 正面に防災センター入口が見えます。



令和3年 小規模社会福祉施設 防火安全研修会

どのような研修をするの？

- 模擬の自動火災報知設備、火災通報装置を使って設備の取り扱いなどについて詳細に解説します。
- 消火器やスプリンクラーの構造や機能について説明します。
- 自動火災報知設備が作動した場合の、初期活動や避難誘導を映像や設問で確認します。



開催日時・場所

(日時) 実施時間は毎回午後1時30分から午後4時までです。

第1回 令和3年12月14日(火) 第2回 令和3年12月15日(水)

第3回 令和3年12月17日(金) 第4回 令和3年12月20日(月)

第5回 令和3年12月22日(水)

(場所)

横浜市神奈川区沢渡4-7 横浜市民防災センター

(参加費用)

お一人 2,700円 (テキスト代含みます)

後援団体

- ・横浜市健康福祉局
- ・横浜市消防局
- ・横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター

(お問い合わせ)

公益社団法人 横浜市防火防災協会 防災コンサルティング課
横浜市南区別所一丁目15-1 BML 横浜ビル2階 ☎045-714-0929